

別記

(一)

親愛なる全市自動車従業員諸君

今回東京市は市電一万二百の従業員の上に未だ曾つて見ざる暴挙を以て迫り、今や市電の兄弟の生活は文字通り根をより破壊されんとしてゐます。この暴挙に對して自重に自重をのぞき市電局の再考を促して来た市電の兄弟達も最早々隠忍の緒は切られ、五月早曉より全線に直り断乎として一火入トライヤを決行するに至りました。

是に先立ち東京市のかゝる暴挙の報復は、わが都府二十有年の無産・労働団体は敢然厥起して全世界の労働者階級の一大問題なりとし、着々と積極的な奮闘を起さねばならぬと決意しました。

親愛なる全市自動車従業員諸君

かゝる前迄未曾有の一万二百名の全賃解雇の如き暴挙の前に若し市電の兄弟達は敗北に終らねばならぬ、今や資本主義の行詰りに利潤獲得に狂奔しつゝある全資本家は之に味をしめ、今や労働者の頭上へかぶした嵐が一様に襲ひかゝつて来た。あらゆる事は火を見ればより明かなる事であり、然も同一資本系統内には毎年赤身を行惱み絶く不存感をうけつゝある我々全前従業員は次に未だぐさ、彈を想ふ時必や又かゝる暴挙を以て迫り来るやあらうことには絶対的にお勧めのやむを得ない事実があるものと信ずるものとす。

親愛なる全市自動車従業員諸君

今回の市電争議は従来と異なる市電争議にあらずして市電兄弟の勝敗は直接我